

平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	5. 佐倉コミュニティセンター管理運営事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	18. コミュニティセンター費	担当所属	ミレニアムセンター佐倉

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	補助	計画	0	0	21,033	第6章 基本施策11 施策1	「ともに生き、支え合うまちづくり」～市民とともに地域 の絆をそだてる行政運営～	-
							市民サービスの利便性の向上に努めます	-
							市民が利用しやすい市民サービスの充実に努めます	-
								-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	14,010	
本年度当初査定額	14,010	25,918

財源内訳	使用料及び手数料					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					14,010	△14,010
本年度当初査定額	14,010					0	11,908

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 施設の維持管理・運営を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内全体の安全を確保するため管理員による館内巡視、駐車場の誘導等を行います。 ・貸館施設の予約受付、使用料の徴収、利用者の要望に対応した設営を行います。 ・機械設備等保守点検を定期的に行い、利用者が快適に過ごせる施設管理を行います。 	<p>(事業の目的) ・佐倉地区のコミュニティ施設として、地域活動の推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民グループ等の活動場所として、市民活動の推進を図ります。 ・災害時には被災した市民のための施設として提供する市民風呂を維持管理し、市民サービスの向上を図ります。 	<p>(事業の効果) ・佐倉地区の地域活動の中心的な施設として整備することにより、地域活動やボランティア活動を活発化することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市内の公衆浴場の一つである市民風呂は、駅前という立地条件から佐倉地区以外からも利用者がいます。 有料で提供する市民風呂を災害時には被災した市民のための施設として提供し、安全安心なまちづくりにつながります。
<p>(事業実施上の問題点) 縮小予算の影響により、従来どおりの機器保守点検のサービスを継続できない可能性がある。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
09	5	10	△5
11	2,202	2,251	△49
12	72	72	0
13	23,269	22,806	463
14	370	360	10

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	13	01	01	01	05	00	佐倉コミュニティセンター使用料	14,000	14,000	14,000	0
	13	01	01	01	08	00	佐倉コミュニティセンター占用使用料	10	10	10	0
差引一般財源								△14,010	11,908	△14,010	25,918